

## 11 就業者比率(産業3部門)

単位: %

市町村名	比率			市町村名	比率		
	第1次 産業	第2次 産業	第3次 産業		第1次 産業	第2次 産業	第3次 産業
<b>県計</b>	<b>6.7</b>	<b>30.6</b>	<b>62.6</b>				
<b>北地域</b>	<b>6.7</b>	<b>28.2</b>	<b>65.1</b>	<b>会津地域</b>	<b>10.5</b>	<b>26.6</b>	<b>62.9</b>
福島市	4.2	24.0	71.8	会津若松市	5.5	25.4	69.2
二本松市	8.5	36.6	54.9	喜多方市	13.1	30.7	56.2
伊達市	13.0	31.4	55.6	北塩原村	14.6	21.6	63.8
本宮市	6.1	34.4	59.5	西会津町	19.0	35.8	45.3
桑折町	13.3	28.9	57.7	磐梯町	16.3	28.1	55.6
国見町	16.7	27.4	55.9	猪苗代町	12.6	19.7	67.8
川俣町	5.1	43.3	51.7	会津坂下町	15.0	27.4	57.6
大玉村	12.4	33.6	54.0	湯川村	25.4	24.0	50.6
				柳津町	14.3	30.2	55.4
<b>中地域</b>	<b>6.3</b>	<b>29.8</b>	<b>83.8</b>	三島町	13.8	24.8	61.4
郡山市	3.2	25.5	71.4	金山町	13.3	28.5	60.2
須賀川市	9.4	31.9	58.7	昭和三村	39.8	14.0	46.2
田村市	13.2	38.5	48.3	会津美里町	16.9	26.3	56.8
鏡石町	8.9	37.5	53.6				
天栄村	14.0	35.5	50.5	<b>南会津地域</b>	<b>15.6</b>	<b>26.5</b>	<b>57.9</b>
石川町	10.8	36.8	52.5	下郷町	20.3	26.0	53.6
玉川村	12.4	41.3	46.4	檜枝岐村	2.4	4.2	93.4
平田村	16.2	43.1	40.7	只見町	15.3	31.9	52.9
浅川町	9.4	47.5	43.1	南会津町	14.5	26.4	59.1
古殿町	15.9	42.1	41.9				
三春町	7.4	33.4	59.2	<b>相双地域</b>	<b>5.7</b>	<b>39.2</b>	<b>55.1</b>
小野町	12.9	39.3	47.8	相馬市	6.9	36.7	56.4
				南相馬市	4.3	42.1	53.6
<b>南地域</b>	<b>9.9</b>	<b>38.7</b>	<b>51.4</b>	広野町	2.4	27.9	69.7
白河市	6.6	37.7	55.7	檜葉町	1.2	69.9	28.9
西郷村	6.3	40.1	53.6	富岡町	-	-	-
泉崎村	13.8	39.8	46.4	川内村	11.5	26.3	62.2
中島村	19.1	37.9	43.0	大熊町	-	-	-
矢吹町	12.2	37.4	50.5	双葉町	-	-	-
棚倉町	10.2	41.8	48.0	浪江町	-	-	-
矢祭町	14.6	42.5	42.9	葛尾村	-	20.0	80.0
埴谷町	17.7	36.1	46.1	新地町	10.8	36.3	53.0
鮫川村	21.5	39.8	38.7	飯舘村	-	-	-
				<b>いわき地域</b>	<b>2.7</b>	<b>32.1</b>	<b>65.2</b>
				いわき市	2.7	32.1	65.2

・資料出所: 県統計課「国勢調査 就業状態等基本集計結果 一福島県の結果概要一」

・調査時点: 平成27年10月1日

・調査周期: 5年

・算出方法: 第1次(第2次、第3次)産業就業者数/就業者総数

・参考: 第1次産業とは、農業、林業、漁業である。第2次産業とは、鉱業・採石業・砂利採取業、建設業、製造業である。第3次産業とは、電気・ガス・熱供給・水道業、情報通信業、運輸業、郵便業、卸売業、小売業、金融業、保険業、不動産業、物品賃貸業、学術研究、専門・技術サービス業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、教育、学習支援業、医療、福祉、複合サービス事業、サービス業(他に分類されないもの)、公務(他に分類されるものを除く)である。

注)割合は、分母から「分類不能の産業」を除いて算出している。